



市長とランチミーティング(24) 婦人のパワーは市政のパワー!!

第24回「市長とランチミーティング」は6月27日(水)に「石垣市婦人連合会」の皆さんと行われました。

金城会長

ご挨拶いたしました。本日はお忙しい中、石垣市婦人連合会とのランチミーティングの機会をいただきありがとうございます。日頃より、私たち石婦連のメンバーへ温かいお声掛けをしていただきありがとうございます。そして行政の皆様におかれましては日頃より私たちの活動の後押しをしていただき感謝しています。私たち石婦連は13地域で1400人弱の会員構成となっています。石婦連では「会員の資質向上」と「安全で平和な地域づくり」という大きな目的をもって活動しています。総務部、組織部、生活部、研修部、広報部に分かれて活動しています。

組織部部長

石婦連に入ると自動的に石垣市交通安全母の会に入りますが、その中で春夏秋冬の年4回交通安全指導を行っています。小学校の新1年生へ交通安全マスコットを製作してプレゼントしています。毎月1日、20日に街頭に出て、メンバーで交通安全指導を行っています。毎回交通安全指導をしています。

思うのが、道路の車両停止線がはつきりしていないところがあつて子ども達を横断させる際にとても危ないと思う事があるので改善していただきたいです。

会員

街頭指導をしている中で子どもたちへの声掛けがとても大事ななあ、と思いました。普段、あいさつをしない小・中学生にこちらから毎回「おはよう」と挨拶をしているうちに向こうから先に「おはようございます」と挨拶してくれるようになり、とても嬉しく感じました。



中山市長 私市長に就任した当初、出勤時に子ども達に朝の声かけをしていたのですが、最初は「おはようございます」とあいさつしても、なにも反応がなかった中・高校生も2回、3回と声を掛けていくうちに、学生のほうからあいさつしてくれる様になりましたね。朝から学生や小さい子どもたちから「おはようございます」と声を掛けられると嬉しいですね。

会長

このように大人が子どもたちに明るく声を掛けて、地域を明るくしていく事とても大事ですよ。

生活部部長

生活部では生活合理化運動と花いっぱい運動を行っています。現在は花いっぱい運動に力を入れていますが、運動を推進するにあたり花に水をあげる水道が足りなくて困っています。そして肥料を購入する費用も色々大変です。花の苗を無償でもらえる所があればいいなと思っています。補助金も力をつけています。補助金も力をつけています。花いっぱい運動の石垣市にする為に補助金をたくさん頂きたいです。



中山市長

水やりをする水道については歩道の近くに水道がなかなか無い状況ですから何とか方法を考えないといけないですね。

会員

みんなバケツやタンクに水を汲んで水やりをしています。水が汲んで水やりをしていますが、それでは花は生き活きと咲いてくれません。公共施設のそばにある花壇は水をもらいやすいのですが、新川地区などは民家からの貰い水なのでとても申し訳ない気持ちになります。

中山市長

花壇のそばに井戸などはありますか？



あればそれらを利用する方法もありですね。私が以前から思っている事です。島のあちらこちらにある使われていない井戸を復活させて利活用したいんですね。手押しポンプをつけて学校帰りの子どもたちが手を洗ったり顔を洗ったり、観光客の人が井戸の水で手や足を洗って涼を取ったりする光景が街中にたくさんあっても良いなあと思っております。

会員 市長さんの話を聞いて思ったのですが、井戸を利活用するという点で何か災害が起きたときの水の確保など、防災の点でも井戸は大変役に立つと思いますのでぜひ、井戸の利活用について考えてください。

研修部部員 研修部は8月の婦人主張大会にむけて取り組んでいます。昨年度は石垣市代表が県知事賞をいただいたので2連覇を目指して頑張っています。他には、昨年起きた東日本大震災をきっかけに、婦人の目線からどのような防災ができるのかみんなの研究をしています。

会長 私たちが今取り組んで

いる防災研究では、震災が起こった場合に婦人会は食事係になるかと思うので実際に震災が起きた時に一体どんな食べ物を用意できるのかを福島で実際に避難場所へ出されていた食事などを研究し学んでいこうと考えています。炊き出しも訓練の時のような与えられたものではなくて野草など活用出来る物の研究などをやっていきたいと思っております。婦人ならではの視点から何が出来るのかを考えていきたいと思っております。

広報部部員 広報部では年に4回の広報新聞を発行しています。また街頭パトロールを広報車に乗って行っています。「よい子のみなさん、6時半になりました。お家に帰りましょう」と広報車で呼びかけているのは実は婦人会なんです。主に学校近辺を広報車で回り呼びかけています。婦人会の新聞は婦人会の会員のみなさんにしか配っていないのですが、内容が非常に地域に密着した新聞になっているので、地域の方々や老人会の皆さんにも読んでもらいたいのですが、なにぶん予算がありませんので増刷出来ない状況です。毎年少しづつ予算

を削られていくので会員数だけの部数で精一杯なんです。婦人のパワーというのは石垣市政のパワー、潤いにも繋がりますので是非ご協力をお願いします。



総務部部員 いきいき学び課さんにはいつもお世話になっております。印刷機を貸していただいたり、場所を提供していただいたりと大変助かっています。私たち婦人会はみんながボランティアで活動しています。お給料も出ないのに会員のみなさんが何故か一生懸命で必死になって取り

組んでいて、自分に与えられた仕事に責任を持って取り組んでいることも皆さんに分かっていただきたいと思っております。婦人会の制服を着る度に「私は石垣市の為に頑張っているんだ」という気持ちになります。私たちは石垣島を大切に、小さなことでも、こだわりのもって取り組んでいます。今年是对話集会も計画していますし、研修会ではこれまでになかった防災について力を入れていきたいと思っております。新しい取り組みをどんどんやっていきます。そして与えられた限られた予算で2倍、3倍の効果をもたらす事が出来るように頑張りたいと思います。今年も石垣島まつりではパレードにも参加する予定です。

中山市長 ぜひ今年の石垣島まつりパレードのコンテストでは1位になって賞品を獲得してください！また今年には市制施行65周年ですから皆さんの踊りでパレードに花を添えていただければと思います。今日は皆さんから貴重なご意見を聞くことが出来ました。ありがとうございます。